

東日本大震災ルーテル教会救援

Japan Lutheran Emergency Relief 【JLER】

ルーテル教会救援 現地活動 月次報告 No.14

2012年 12月度 活動報告 (2013年1月28日発行)



東日本大震災で被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。
またルーテル教会救援の活動にご理解・ご協力いただいている
皆さまに心より感謝いたします。



震災から二回目のクリスマスシーズン。「となりびと」の支援センターを置かせて頂いている日本福音ルーテル仙台教会にも、素敵なクリスマスツリーやアドヴェントクランツが飾られました。昨年はクリスマスを味わう余裕がなかったとなりびとスタッフも、今年はそれぞれにクリスマスを過ごすことができました。被災地は被災地なりの「日常」が育まれはじめているのを感じます。2012年12月の活動を報告いたします。



【となりびと】被災地のクリスマス



被災地にも、クリスマスがやってきました。4日、ルーテル学院大学・日本ルーテル教団 アメリカルーテル教会ミズーリ・シノッドの協力により、クリスマス・ハーブコンサートが相川保育所、ディサービスセンターはまぎく、追波川多目的仮設団地集会所で行われました。仮設団地で行われたコンサートは、被災児の支援活動を行っている地元NPOとの共催で行われました。



22日には、東松島市のひびき工業仮設団地に、近畿福音ルーテル教会の鈴鹿教会のみなさんがご用意くださった子ども用のクリスマスプレゼントを届けてきました。今回のクリスマス会は、企画から準備まですべて住民の方がされたものだそうです。ようやくクリスマスを楽しめるくらい元気になってきたようです。



【気仙沼市】コミュニティセンター再建支援



8日は専任スタッフ総出で登米市の製剤所に前浜コミュニティセンター用の建築資材の運び出しに出かけました。



9日に行われた建設委員会で、建築の内容や地鎮祭などの日程が決定。13日、無事地鎮祭が執り行われました。同日、ルーテル教会救援と公益社団法人シャンティ国際ボランティア会の担当者立ち会いの下、前浜地域振興会と建設業者の間で契約書が取り交わされ、19日から本體工



事が始まりました。現在は、基礎工事をする前の土工事が進められています。建物の位置や大きさを示す杭が設置され建物のイメージがしやすくなってきました。3月末上棟で、7月完成を目指し工事が進められます。

被災地全体に及ぶコンクリートなどの資材不足等々、いろいろ大変な状況の中での建設工事です。無事に工事が進むことを祈るばかりです。

【となりびと】2011年の活動と今 ～救援活動開始から1年を過ぎて



2011年10月号から始まったこの月次報告も、14号を数えるようになりました。昨年12月の2号では、「しも子さんのカレンダー」の販売のご案内をさせていただいておりました。津波の中を生き抜いたこのちぎり絵は、地域の方に多くの励ましを与えてくれました。今年の12月には少



しずつ前に進んでいる皆さんの気持ちの現れとして、被災地の方からとなりびとへ贈り物を頂くこともありました。

復興の進む中、震災の記憶が薄れることのないよう、となりびとでは、被災地訪問プログラム（防災・減災教育等）を2013年に実施予定 です。